

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尾家産業株式会社京都支店	階数	地上2F
建設地	京都府 久世郡 久御山町佐古外屋	構造	S造
用途地域	工業専用地域 法22条地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年 9月 30日 予定	評価の実施日	2017年6月15日
敷地面積	3,722 m ²	作成者	石田総一郎
建築面積	1,770 m ²	確認日	2017年6月15日
延床面積	3,310 m ²	確認者	石田総一郎

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)								
<p>BEE = 0.6 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★ ★ ★ ★ ★</p> <p>30% ★★★★★ 60% ★★★★★ 80% ★★★★★ 100% ★★★★★ 100%超 ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <table border="1"> <tr> <td>①参照値</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②建築物の取組み</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>③上記+②以外の</td> <td>45%</td> </tr> <tr> <td>④上記+</td> <td>45%</td> </tr> </table> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	①参照値	100%	②建築物の取組み	45%	③上記+②以外の	45%	④上記+	45%	
①参照値	100%									
②建築物の取組み	45%									
③上記+②以外の	45%									
④上記+	45%									

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.0

<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.5</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 1.1</p>
---	---	---

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.6</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.8</p>
--	---	--

3 設計上の配慮事項

総合	0	その他	0
Q1 室内環境	0	Q2 サービス性能	0
Q3 室外環境 (敷地内)	緑化を行う		0
LR1 エネルギー	0	LR2 資源・マテリアル	0
LR3 敷地外環境	0		0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される